

前ページより

【当院に対するご意見・ご要望等】

- ☆肯定 ★否定 △希望 要望
- ※ご意見の中から一部を抜粋し、文意をもとに加筆・割愛しています。
- ☆大変お世話になりました。医師・看護師の方々、関係職員のチームワークが働いていると思います。皆さま明るく元気で優しいおかげで不安な入院生活も安心して過ごすことができました。心より感謝申し上げます。
- ☆ワイドFM対応のラジオには驚きました。
- ☆検査結果について先生に丁寧に説明していただけて、とても分かりやすく安心できた。
- ☆コロナで大変な中とてもよくしてくださりありがとうございます。
- ★夜間、ワゴンのガタガタ音が響いて苦痛でした。
- ★2階病棟のトイレが狭くて使いづらい
- ★シャワー室は改善の余地があると思います。広さ、手すり、内ドアの開く方向など
- △個室の空調が3段階で最も弱いのもだいぶ強かった。入れたり切ったりの調整が難しかった。
- △コロナ禍で対応が大変なことが良くわかりました。
- △ベッドと枕が固くて腰が痛くなったので改善してほしいです。
- △食事の内容をもう少し充実してもらいたいです。

【総括】

この度は、入院患者満足度アンケート調査にご協力いただきありがとうございました。

今回のアンケートでは、皆様から激励の言葉やお褒めの言葉を数多く頂戴し、職員一同大きな励みになりました。その一方で、厳しいご指摘も複数ありました。特に、食事と設備についてはこれまでも多くのご指摘をいただいております。継続して取り組んでいかねばならない課題と考へております。当院の旧棟は築後40年となり、設備の老朽化等で皆様にはしばしばご不便をお掛けしておりますが、日々の清掃や設備の定期的点検・改修を徹底し、また、新たな設備を導入するなど、皆様が安心して受診できる環境整備に努めて参りますので、ご理解、ご協力のほどお願い申し上げます。また、多くの皆様からご要望のありました入院患者様向けWi-Fi設備につきましては、現在準備を進めており、間もなく使用が可能になる予定でございます。

皆様から頂きました貴重なご意見を参考に、患者様が安心して入院、通院ができる地域に根差した病院を目指して、今後も職員一同一層努力して参ります。引き続きご理解、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

事務部部长 木村 智彦

Information

面会禁止のお知らせ

家族面会を一部緩和しておりましたが、新型コロナウイルス感染防止の観点から12月27日より当面の間、ご面会を原則「全日禁止」とさせていただきます。詳しくは当院ホームページをご覧ください。

なお、お荷物を持参される場合は以下をご参照ください。

入館可能時間:14:00~16:00

入館証手続き:1階 39 総合相談サービスセンター  
ご家族1名様のみ

★手続き後、ナースステーションへ直接お届けください。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。今年は寅年ですが、干支(えと)は「壬寅(みずのえとら)」です。「干支」=「十二支」のイメージですが、干支とは本来<sup>※1</sup>「十干」と<sup>※2</sup>「十二支」を略して「干支」と表記したもので、その組み合わせは60通りあります。2022年は十干が「壬」、十二支が「寅」の年にあたるので「壬寅」。60年後にまた巡ってきます。また、十二支は12ヶ月1年を周期とする植物循環の様子も意味しています。子年は、種になり生命が誕生する状態。丑年は、種の中で育つがまだ芽生えることが出来ない状態。3番目の寅年は、春が来て種から根が伸び、土から芽を出し、成長が始まる状態とされています。2020年にパンデミックを引き起こした新型コロナウイルスとの闘いも3年目となりました。寅年の今年、明るい展開(芽生え)が生じるのではないかと、人類の叡智を期待しましょう。

※1十干(じっかん):古代中国の「陰陽五行思想(いんようごぎょうしそう)」を起源。10日間を一区切りにし、1日ごとに意味ある名前をつけたもの。「甲(きのえ)・乙(きのと)・丙(ひのえ)・丁(ひのと)・戊(つちのえ)・己(つちのと)・庚(かのえ)・辛(かのと)・壬(みずのえ)・癸(みずのと)」

※2十二支(じゅうにし):古代中国で誕生。12年間で天を一周する木星のその年ごとの位置に、後世、獣を当てはめたもの。順番に「子(ね=ネズミ)・丑(うし)・寅(とら)・卯(う=ウサギ)・辰(たつ=リュウ)・巳(み=ヘビ)・午(うま)・未(ひつじ)・申(さる)・酉(とり)・戌(いぬ)・亥(い=イノシシ)」

◆当院へのご意見・ご要望は 総合相談サービスセンターにお寄せください。043-232-3691(代)

千葉市健診・がん検診のご案内

当院では千葉市健診、がん検診各種(子宮がん・歯周病検診以外)を実施しています。

2月末が期限となっております。お早めにお受けください。

千葉市特定健診・がん検診予約専用電話

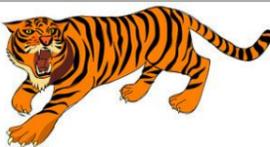
043-232-9740

受付:健康管理センター

【予約受付時間】  
月~金(祝日除く) 9:00~16:00

【当院で受診可能な健診・検診等】

- 特定健康診査
  - 健康診査
  - 各種検診等
- 胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、前立腺がん、骨粗しょう症、胃がんリスク、肝炎ウイルス、



CCMC ニュース 78号

●今月の寄稿者・取材協力者

- 齋藤 俊彦 (診療部)
- 松崎 徹 (事務部)
- 清水 千賀子 (事務部)
- 木村 智彦 (事務部)

＜編集＞ 広報委員会  
<https://www.ccmc.seikei-kai.or.jp/>

# 千葉中央 メディカルセンター

## ニュース 第78号 令和4年1月20日

＜理念＞「信頼と奉仕」  
＜基本方針＞

- 1.患者の権利を擁護し、公正な医療を実践します
- 2.教育・研修を推進し、医療の質の向上に努めます
- 3.信頼関係に基づいた安心・安全な医療を提供します
- 4.職員が喜びと誇りを持って働ける職場づくりを目指します
- 5.医療連携の充実を図り、地域の保健活動に貢献します

＜患者さまの権利と責務＞

人は病気になっても、人間としての尊厳が守られなければなりません。従って、医療を受けるにあたり、患者さまは以下の権利と責務があります。

- 1.自分の病気の事を知る権利/2.医療を受ける事を決める権利
- 3.安全が確保され現時点で最良の医療を受ける権利
- 4.意見や苦情を申し立てる権利/5.プライバシーが守られる権利
- 6.医療従事者と共に医療に参加し協力する責務

私たちは以上のことを尊重し医療を行います。

1面:(特集)泌尿器科 2面:医事課案内 3面:入院患者アンケート調査報告 4面:Information

### PICK UP 診療科

#### 特集:泌尿器科

副院長 齋藤 俊彦  
泌尿器科部長

今回は泌尿器科で扱う臓器・疾患と当院での治療についてご紹介します。

当泌尿器科の最大の特徴は腎尿管結石経尿道手術の圧倒的な手術件数です。この手術が年間100件を超える施設はそう多くありませんが、当院では年間150件を優に超えています。軟性尿管鏡を使用して腎尿管結石を破碎するf-TUL手術にはホルミウムレーザー装置が必要で、これが結構高額な機器なのですが、これがないと従来の硬性尿管鏡で届く範囲の結石治療しかできませんので、手術件数は少なくなります。手術件数は当然熟練度につながっていると自負しています。



f-TUL手術の様子

またこのホルミウムレーザー装置は、このメディカルセンターニュース第64号でお伝えした前立腺肥大症の手術HoLEPでも必要です。従来の電気メスを使用した経尿道的前立腺切除術TUR-Pよりも出血の少ない

安全な手術が可能となっています。こちらの手術件数は年間40件ほどとなっています。

前立腺癌は千葉市前立腺がん検診やドック検診でPSA(前立腺特異抗原)採血により早期発見される患者さんも増えてはいますが、未だに受診時にすでに進行がんとなっておられる方も多いです。早期がんの場合は前立腺全摘除術が可能ですが、現在は手術支援ロボット(ダビンチ)を使用する手術が標準治療となっており、千葉大学、がんセンターなどへご紹介することが多いです。また、早期がんに対しては重粒子線治療も優れており、以前は高度先進医療で高額な自己負担金が必要でしたが、今は保険適応であり、多くの患者さんをQST病院(旧放射線医学総合研究所病院)へご紹介しています。残念ながら進行がんであった場合には、当院でホルモン治療や抗がん剤治療を行わせていただいています。近年新規薬剤が続々登場しており、進行がんでも長期生存可能になってきています。

泌尿器科の通院患者さんで多いのが過活動膀胱という疾患です。急にこらえ難い強い尿意に襲われて、場合によってはトイレまで間に合わないで尿を漏らしてしまうという症状を呈する病気です。ベータ作動薬や抗コリン薬といった種類の内服薬で治療しますが、内服薬で効果が不十分な場合には、ボツリヌス毒素(BOTOX)を内視鏡で膀胱の筋肉に注射する治療を行っています。毒素というとギョッとされるかもしれませんが、美容外科で顔の皺伸ばしでも使われる薬品です。当院ではこの治療が保険適応になる以前から治療を製薬メーカーから請け負っていた実績があり、知識・技術には自信を持っています。

### 外来受付・会計からのご案内

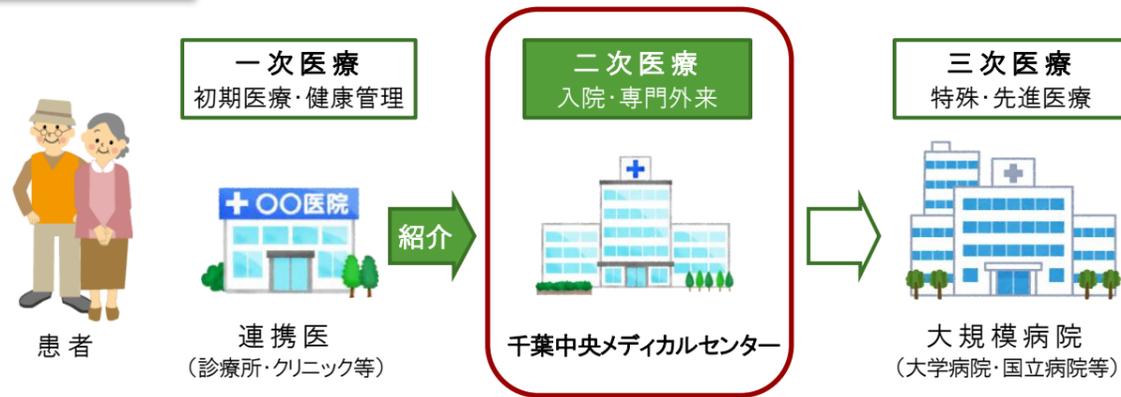
医事課 課長 松崎 徹

外来受付・会計時にお問い合わせの多い2点についてご案内いたします。

#### ●『初診時保険外併用療養費』とは・・・

国は医療連携体制を構築するため、病院と診療所の機能分担を推進しており、他の保険医療機関等からの紹介なしに 200 床以上の病院を受診した患者の皆様については、自己の選択に係るものとして、初診料にプラスしてその費用を徴収することができることとされています(厚生労働省告示より)。その費用負担の名称です。

#### 医療連携体制



当院は地域の中核病院として他の診療所や保険医療機関と連携しています。診療所や他院にて治療されている方は、医療情報(病状やこれまでの治療方法など)を共有するためにも、**初診時は紹介状(診療情報提供書)**をお持ちください。紹介状は、受付カウンター「総合案内」にてご提示ください。

紹介状をお持ちでない初診の患者の皆様からは『初診時保険外併用療養費』2,200 円を頂くことになります。

なお、下記に該当される方は対象外となります。

- 他の保険医療機関からの紹介状(診療情報提供書)を持参の方
- 自賠責保険又は労災保険で受診される方
- 救急車での来院等、緊急の受診時
- 国の公費負担制度受給対象者
- 生活保護を受けている方



#### ●院外処方せんの有効期限について

会計後に受理された『院外処方せん』の有効期限は、**発行日を含めて 4 日以内**となります。処方せんの再発行は承っていませんので、お支払い後の受け取り忘れや有効期限切れにはくれぐれもご注意ください。有効期限が切れた場合や紛失された場合は、再度受診が必要となり、費用負担(自費)が生じます。

#### 【 病院からのお願い 】

- ・**発熱している方**は、受診前に必ず「総合案内」へお声がけください。
- ・感染防止対策として、日中は継続して換気を行っております。外気温が低下しているため、肌寒く感じる場合があります。お気軽に職員までお声がけください。
- ・院内ではマスクを着用し、会話は控えめにお願いします。

### 入院患者 満足度アンケート調査結果 (要約)

当院では、入院患者さまの満足度に関するアンケート調査を毎年実施し、今後の医療サービスの向上を図るための参考資料として活用させていただいております。入院中様々な検査・治療等多用にも関わらず、多くの方々にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

#### 《 調査概要 》

**対象:** 下記期間中に入院されたすべての患者様  
**期間:** 2020年10月～2021年9月  
**配布:** 入院オリエンテーション時もしくは入院申込手続き時に配布  
**回収方法:** 退院時、「入退院窓口」設置の回収箱に投函  
**回収・集計:** サービス向上委員会  
**回答数:** 188人  
 男性 95人、女性 81人、不明 12人  
**監修:** 総合相談 SC 課長 清水 千賀子

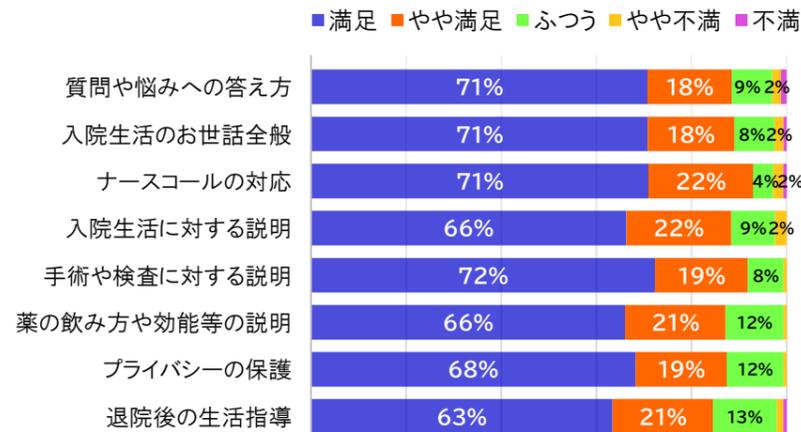
#### 当院を選んだ理由(複数回答)



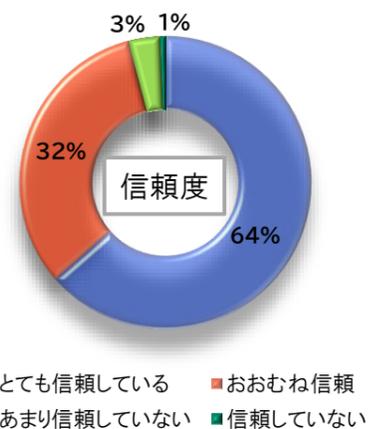
#### 対象者年齢構成



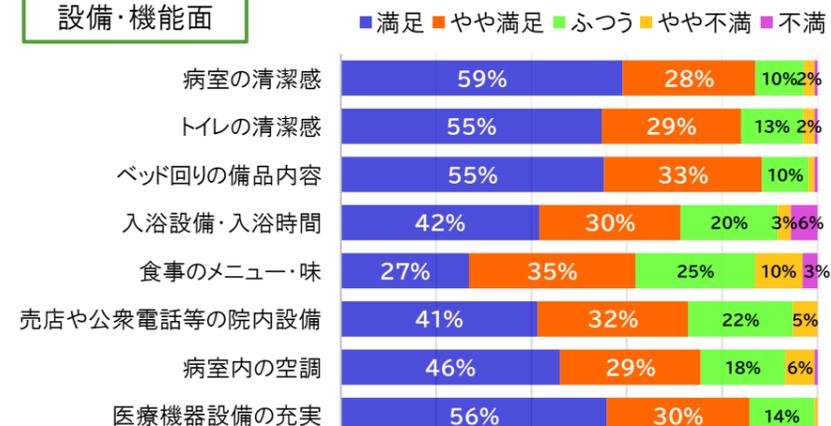
#### サービスや情報提供について



#### この病院を信頼していますか?



#### 設備・機能面



#### 満足度(5段階評価)

